

G I G Aスクール構想の実現に向けた計画等確認書

確認を要する項目と内容

項目	確認内容	チェック欄	該当無し
ICT活用計画及び達成状況を踏まえたフォローアップ計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1人1台端末をはじめとするICTを十分に活用する計画となっているか。 ・ ICTの活用状況を適切に把握し、その結果を踏まえてフォローアップを行う計画となっているか。 ・ 指導体制の強化や働き方改革（校務の効率化）への対応を行う計画となっているか。 	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	
通信ネットワーク環境整備計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1人1台端末環境で支障なくICTを活用した学習活動を行うことができる高速大容量の通信ネットワーク環境が整備されている又は整備する計画となっているか。 ・ インターネット接続については、同時利用率を考慮して1台あたり2Mbps程度の通信速度を確保する、または整備する計画となっているか。 ・ LTE等の民間サービスの活用を予定する場合には、通信料の確保について記載されているか。 	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	 <input checked="" type="checkbox"/>
学習者用コンピュータ配備計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 直近の学校基本調査（確定値）による児童生徒数に照らして、適切な整備台数となっているか。 ・ 地方財政措置算定分（3人に1台）について、2022年度までに自治体の一般財源で整備する計画となっているか。 	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	
広域・大規模での共同調達実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 端末の共同調達を行う場合には、共同調達の実施計画について概要が記載されているか。 	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
計画の取扱い等に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画について、総合教育会議や教育委員会会議等に諮っている又は諮る予定があるか。 ・ 計画について、自治体のホームページ等により公表することが予定されているか。 	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	

※ 交付申請の提出にあたっては、各項目の該当するチェック欄に必ずをすること

※ 本計画は市区町村単位で作成すること（都道府県立学校分については、都道府県単位で作成）

以上の事項について確認の上、別添の計画等を提出する。

岩 沼 市 長 菊 地 啓 夫

(1) ICT活用計画及び達成状況を踏まえたフォローアップ計画

各年度におけるICT活用の目標値及びその達成状況を踏まえたフォローアップの内容について記載する。

○各年度におけるICT活用目標

■ICT活用について

<2019年度まで> (状況)

- ・小学校高学年、中学校において週5回程度活用。

<2020年度以降> (現状及び目標)

- ・全学年において、1人1台端末の整備後、各クラス1日1～2回以上活用

■臨時休校や分散登校期間中等におけるICTを活用したオンラインによる学習支援

- ・Google Meet (G Suite for Education) を利用した朝の会を実施
- ・学校ホームページに専用ページを設け、学習用動画と課題を配信
- ・学習支援ソフト (オンラインドリル等) を用いて課題の配信・回収・レビューを実施
- ・感染症による休校時等においては、一日1～2単位時間を目安に、Google Meet を利用し、同時双方向の遠隔・オンライン教育を実施

○指導体制の強化や働き方改革 (校務の効率化) への対応

- ・2021年度までに4校に1人程度のICT支援員を配置し、授業支援、校務支援、環境整備、校内研修等のサポートを行う予定。

- ・デジタル教材を教員間で共有したり、授業では端末を使って児童に共有したりすることで、授業準備や授業中の負担を軽減。また、打合せや連絡を校務支援システム上で実施することで校務の効率化を推進。

○達成状況を踏まえたフォローアップ

- ・各年度ごとに、学校間で、活用状況や利用方法等を共有する場を設ける。これを踏まえ、必要に応じて研修を行う。

(2) 通信ネットワーク環境整備計画

1人1台環境で支障なくICTを活用した学習活動を行うことができる高速大容量の通信ネットワーク環境の整備計画について記載する。

※校内LAN整備計画又はLTE等の活用計画を想定。

○校内LAN整備計画

- ・市内全8小中学校において、「公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金」を活用し、令和2年度中に1Gbpsの校内LAN環境を整備予定。同時利用率を考慮して1台あたり2Mbps程度の通信帯域を確保する。

(3) 学習者用コンピュータ配備計画

【別添1】調査票（GIGAスクール構想の実現に向けた円滑な調達のために必要な情報の提供について）のとおり、令和2年度中に、全児童生徒に対して1人1台端末を整備予定。

(4) 広域・大規模での共同調達実施計画

端末の整備に当たって、都道府県単位又は複数市町村等による共同調達を行う場合にはその概要を記載する。

※ 共同調達には、知見の少ない自治体でも容易に整備が可能となることや大量調達となり価格等の交渉力が高まる、教員の異動時の負担軽減などの利点があることから、可能な限り都道府県単位での共同調達を行うことを推奨。

※ 国が提示したモデル例を参考に各学校でのICT活用を想定して独自に仕様書を作成し、安価で簡便な調達と持続可能な学校ICT環境の運用を実現すること。

○共同調達の実施の有無

実施予定あり / 実施予定なし

(5) 計画の取扱い等に関する事項

本計画の位置付けや公表などの取扱いについて記載する。

・本計画を、将来的に市が策定予定の「学校教育情報化推進計画」の一部として活用する。

・本計画は、ホームページ等で公表する。

※ 学校教育の情報化の推進に関する法律（令和元年法律第47号）第9条において、国が定める「学校教育情報化推進計画」に基づき、「都道府県（市町村）は、（略）その都道府県（市町村）の区域における学校教育の情報化の推進に関する施策についての計画を定めるよう努めなければならない。」とされている。